



ILASセミナー：アフリカの自然保護を考える(2)

決めています。

第15回 フィードバック

【履修要件】

特になし

【成績評価の方法・観点】

セミナーでの質問や意見の表明など、積極性を評価します（平常点評価）。

【教科書】

使用しない

【参考書等】

（参考書）

山越言、目黒紀夫、佐藤哲 編 『アフリカ潜在力5 自然は誰のものか：住民参加型保全の逆説を乗り越える』（京都大学学術出版会）ISBN:9784814000098（アフリカにおける自然保護の問題と解決策について論じています。）

そのほか適宜指示します。

（関連URL）

[http://jambo.africa.kyoto-u.ac.jp/africa\\_division/](http://jambo.africa.kyoto-u.ac.jp/africa_division/)(大学院アジア・アフリカ地域研究研究科アフリカ地域研究専攻)

【授業外学修（予習・復習）等】

演習中に指示したトピックについて、書籍等を参照して理解を深め、次回演習時にフィードバックする。

【その他（オフィスアワー等）】

アフリカに魅力を感じ、機会があれば行ってみたいと思っている人、アフリカの野生動物や生態系について知的好奇心を持っている人、アフリカが抱える現代的な困難について問題意識を持っている人の参加を歓迎します。希望者は、アジア・アフリカ地域研究研究科アフリカ地域研究専攻およびアフリカ地域研究資料センターが開催する講演会、公開講座等の企画に優先して参加することができます。セミナー中の実習活動のため、学生教育研究災害傷害保険（学研災）等に参加していただきます。見学の際の交通費（京都市内移動程度）は受講者自身の負担でお願いします。

【主要授業科目（学部・学科名）】